



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

2021年度 中間決算説明会

2021年11月18日



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

証券コード：5269

- 1. 2021年度中間業績概要**
- 2. 経営理念・方針とサステナビリティ**
- 3. 2021年度通期業績・配当予想**
- 4. 参考資料**

- 1. 2021年度中間業績概要**
2. 経営理念・方針とサステナビリティ
3. 2021年度通期業績・配当予想
4. 参考資料

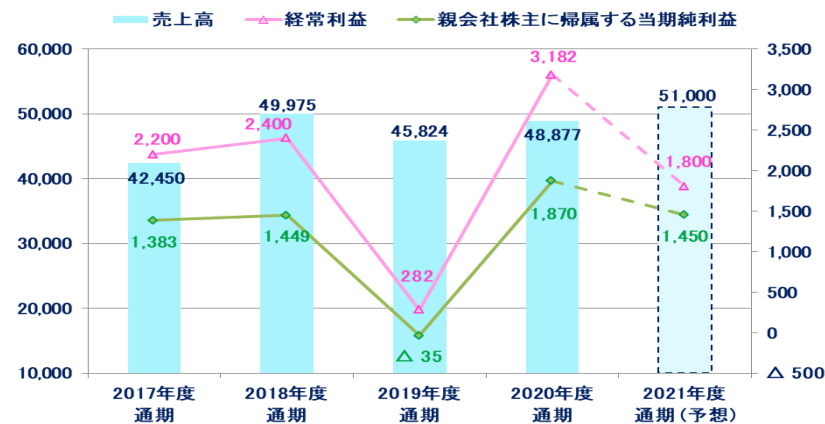
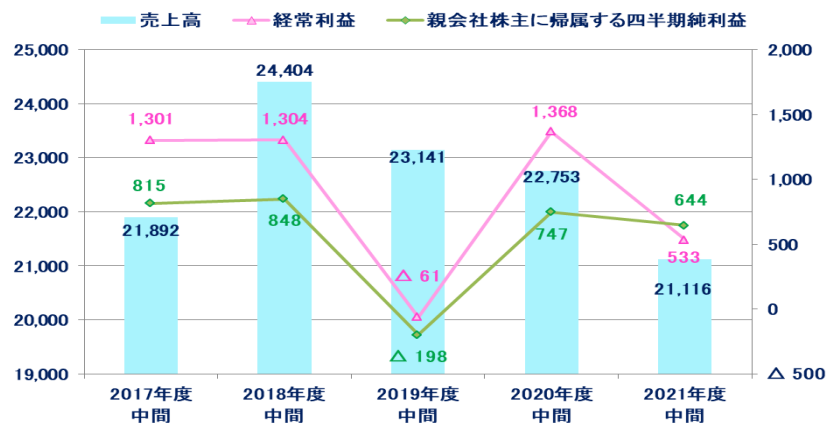
連結損益計算書

- ◆東北ポール株式会社の新連結があったものの、基礎事業不振等により減収
- ◆ポール関連事業は堅調であったものの、基礎事業・土木製品事業が低調で減益

(単位:百万円)

	前中間期	当中間期	増減		公表値
	実績 (A)	実績 (B)	前期比 (B) - (A) = (C)	増減率(%) (C) / (A)	2021年 5月20日
売上高	22,753	21,116	△ 1,637	△ 7.2%	26,000
営業利益	1,037	242	△ 794	△ 76.6%	900
経常利益	1,368	533	△ 834	△ 61.0%	1,200
親会社株主に 帰属する四半期純利益	747	644	△ 102	△ 13.7%	700

◆過去5年間の推移(中間・通期)



連結セグメント別売上高・損益

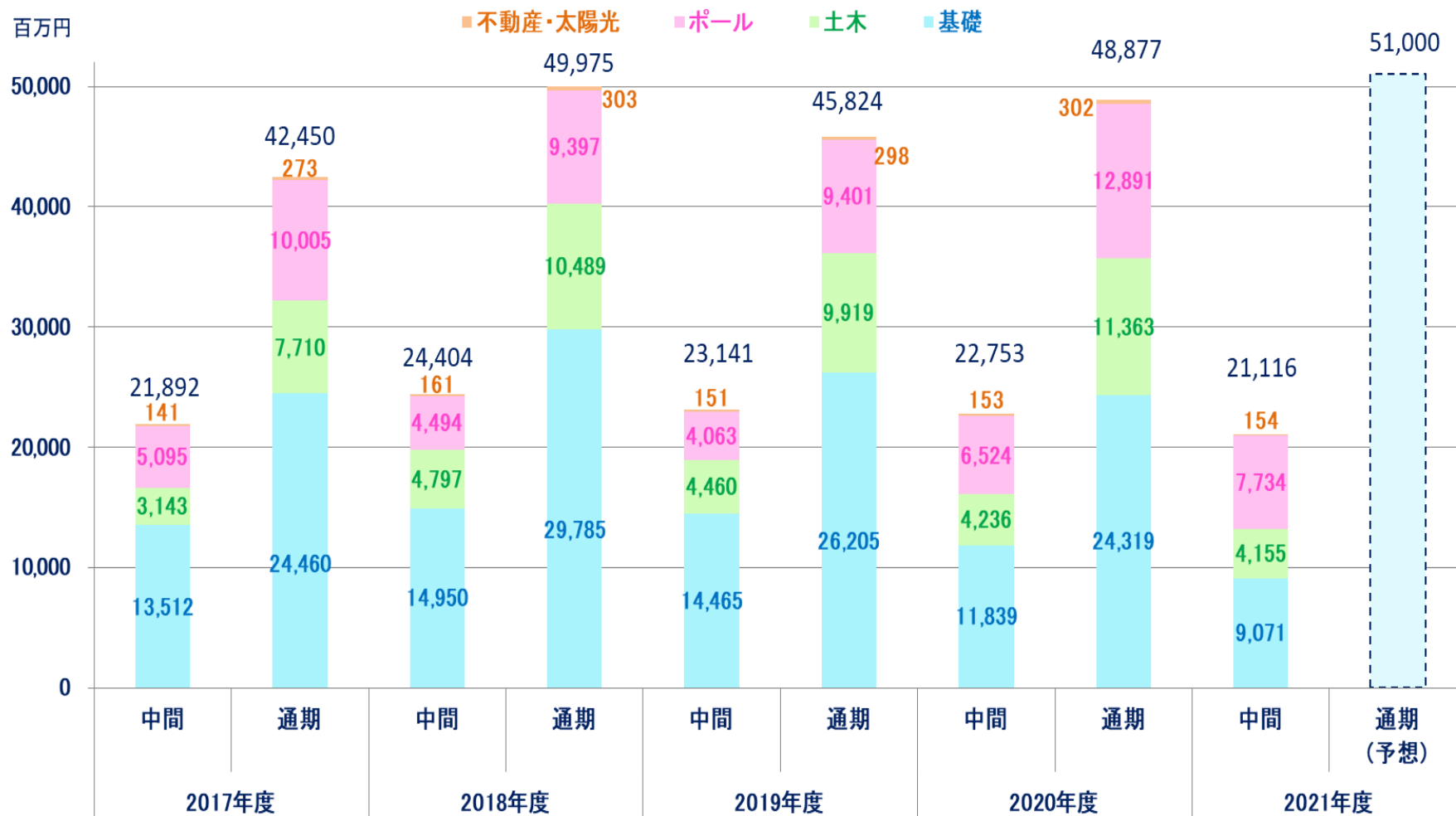
- ◆基礎事業は売上の減少に加えて工場稼働率の低下も影響し減益
- ◆二次製品事業もポール関連事業および土木製品事業のフリー工業で利益を伸ばしたものの、土木製品の売上が伸び悩んだことから減益

(単位:百万円)

売上高				
	前中間期	当中間期	増減額	増減率
	(A)	(B)	(B)-(A)=(C)	(C)/(A)
基礎事業	11,839	9,071	△ 2,768	△ 23.4%
コンクリート二次製品事業	10,760	11,890	1,129	10.5%
不動産・太陽光発電事業	153	154	0	0.5%
計	22,753	21,116	△ 1,637	△ 7.2%
営業損益				
基礎事業	522	59	△ 463	△ 88.7%
コンクリート二次製品事業	1,229	1,026	△ 203	△ 16.5%
不動産・太陽光発電事業	89	95	5	6.2%
調整額	△ 804	△ 938	△ 133	16.6%
計	1,037	242	△ 794	△ 76.6%

連結セグメント別売上高推移

- ◆ポールは携帯電話基地局向け好調により前年同期比で増収
- ◆基礎事業は厳しい受注競争による大型案件の受注高減少等により減収



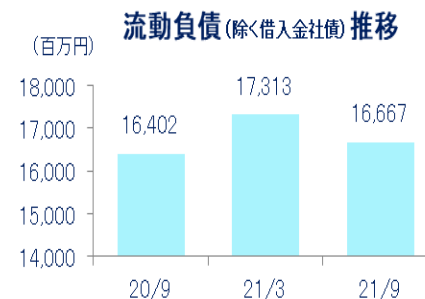
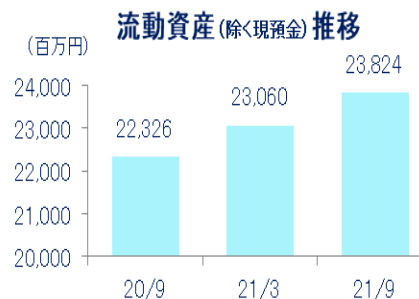
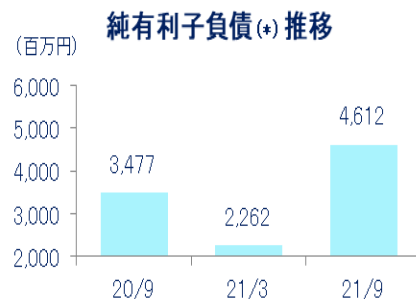
連結貸借対照表

- ◆M&Aにより総資産および有利子負債が増加
- ◆自己資本比率は1.9ポイントダウン(50.2%⇒48.3%)

(百万円)	前期末	当中間期	増減額
流動資産	31,864	32,157	292
現金及び預金	8,804	8,332	△ 471
固定資産	42,960	44,811	1,851
有形固定資産	25,567	27,574	2,006
無形固定資産	399	452	52
投資その他の資産	16,992	16,784	△ 207
資産合計	74,825	76,969	2,143

(百万円)	前期末	当中間期	増減額
負債合計	35,441	37,010	1,569
有利子負債	11,983	13,824	1,840
純資産合計	39,384	39,958	574
株主資本	27,419	27,675	256
その他の包括利益累計額合計	10,119	9,574	△ 545
非支配株主持分	1,844	2,707	862
負債純資産合計	74,825	76,969	2,143

	前期末	当中間期	増減
自己資本	37,539	37,250	△ 288
自己資本比率(%)	50.2	48.3	△ 1.9
D/Eレシオ(倍)	0.32	0.37	0.05

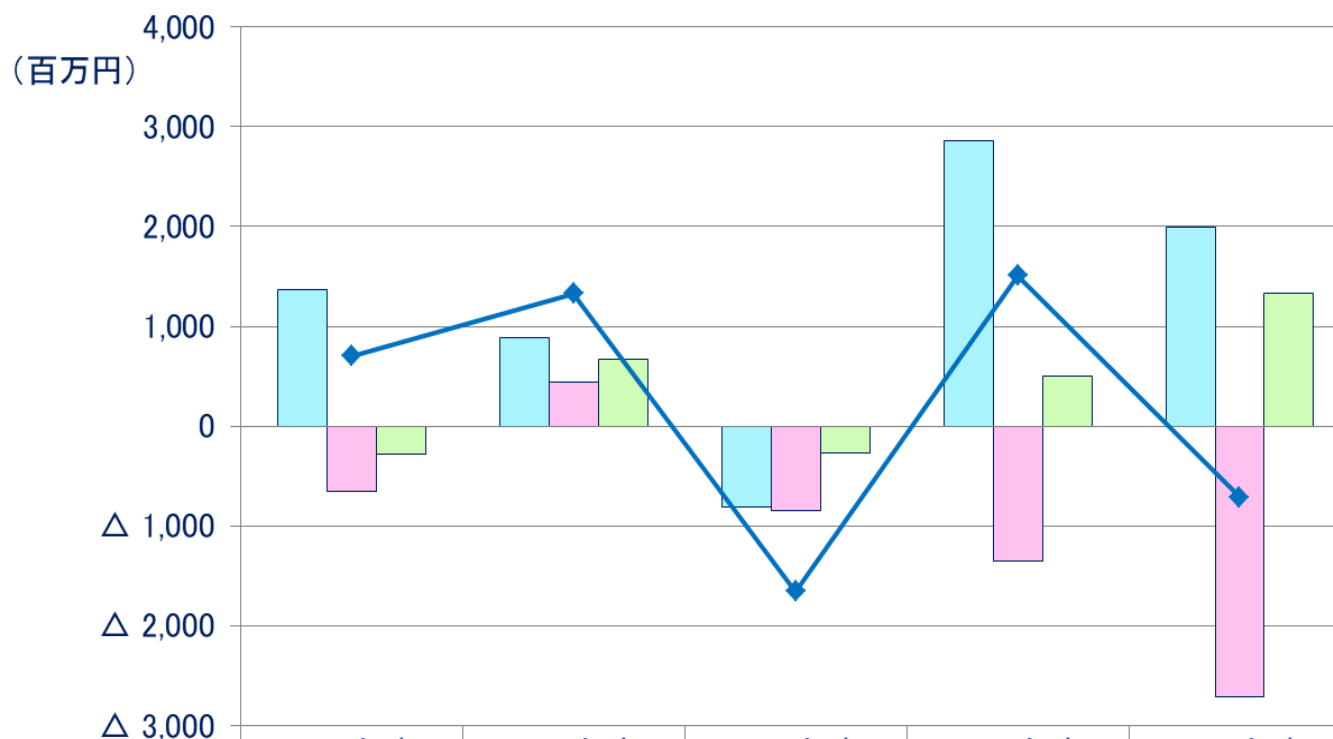


* 長期・短期借入金＋社債－現預金

連結キャッシュフロー計算書



- ◆ 売上債権の回収は進んだものの、利益の減少等もあり営業CFは減少
- ◆ 子会社株式を取得したことが投資CFと財務CFに影響



	2017年度 中間	2018年度 中間	2019年度 中間	2020年度 中間	2021年度 中間
営業キャッシュフロー	1,363	887	△ 813	2,860	1,994
投資キャッシュフロー	△ 656	440	△ 839	△ 1,349	△ 2,702
財務キャッシュフロー	△ 279	671	△ 267	505	1,334
フリーキャッシュフロー	706	1,328	△ 1,652	1,510	△ 708

1. 2021年度中間業績概要
- 2. 経営理念・方針とサステナビリティ**
3. 2021年度通期業績・配当予想
4. 参考資料

経営理念

「コンクリートを通して、

安心・安全で**豊かな**社会づくりに貢献する」

カーボンニュートラルに向けて

政府:2050年

当社:2048年(創業100周年)

～中長期の方向性～

「未来の**社会生活基盤**と**地球環境**を護る」

— 既存事業の強化と土木・環境分野の伸長 —

～2021年中期経営計画(中期経営方針)～

「グループ経営の推進による競争力強化と
事業拡大で、**国土強靱化**と**地球環境**に貢献する」

①グループ経営推進強化 ②経営体質改善

～2021年度グループ経営方針～

「**持続的成長**を目指し、自分が変わり、会社を変える
—止まるな 日コン—」

サステナビリティ要素を多く含んだ理念と計画

サステナビリティへの考え方(方向性)

「持続可能な地球環境や未来社会の構築に貢献」

- ◆環境負荷の低減
- ◆循環型社会の構築
- ◆より良い地球環境の実現

地球環境への貢献

- ◆事業や技術を常に革新 ◆顧客満足
- ◆社会生活基盤構築への貢献
- ◆持続可能な社会の実現

安心・安全な
社会への貢献

成長を促す
職場環境の構築

- ◆人権や多様性を尊重 ◆創造性の発揮
- ◆自ら変革と成長を志向
- ◆健康的で働きがいのある職場環境

信頼の確立

- ◆コンプライアンス意識の徹底
- ◆適正かつ正確な情報開示
- ◆社会から高い信頼を得る経営

⇒ 速やかにサステナビリティ基本方針の策定・推進体制の構築を図る予定

G(グリーン)-ONAパイルの開発

- ◆当社独自環境技術により生産するエコタンカル等を使い生産時のCO₂排出を抑制
- ◆従来のPHCパイルと同等の性能を有しており、JIS認証取得に向けて準備中
- ◆マーケットへのリリースは2022年予定



当社独自環境技術への脚光・共同研究の拡大

- ◆当社独自のCCUS技術、PAdeCS(パデックス)やエコタンカルが注目されている
- ◆大手ゼネコン等との共同研究を開始(8月31日・11月15日リリース)
- ◆専門・業界紙の取材も多く受けており、更なる技術開発・販路拡大・技術普及に努める

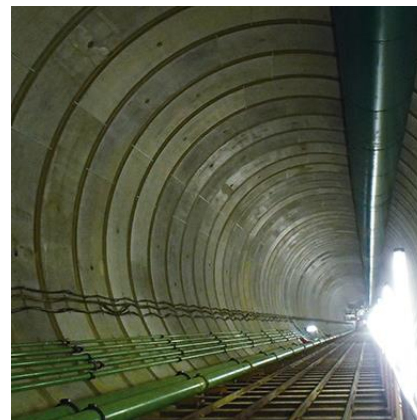
主要関連商品群



PC一壁体



親杭パネル



RCセグメント



フリー工業
(PCW工法)

主要な取り組み

<PC一壁体・親杭パネル>

- ◆ 営業体制の強化(調整池・護岸・道路擁壁等の受注拡大)
- ◆ 販売エリアの拡大～関東中心の受注から全国へ(特に東北・西日本)

<RCセグメント>

- ◆ リニア中央新幹線向けの生産、都市シールドトンネル等の営業強化

<フリー工業>

- ◆ 前期に続く好調な業績の更なる伸長(災害復旧・法面保護関連工事)

1. 2021年度中間業績概要
2. 経営理念・方針とサステナビリティ
- 3. 2021年度通期業績・配当予想**
4. 参考資料

通期業績予想

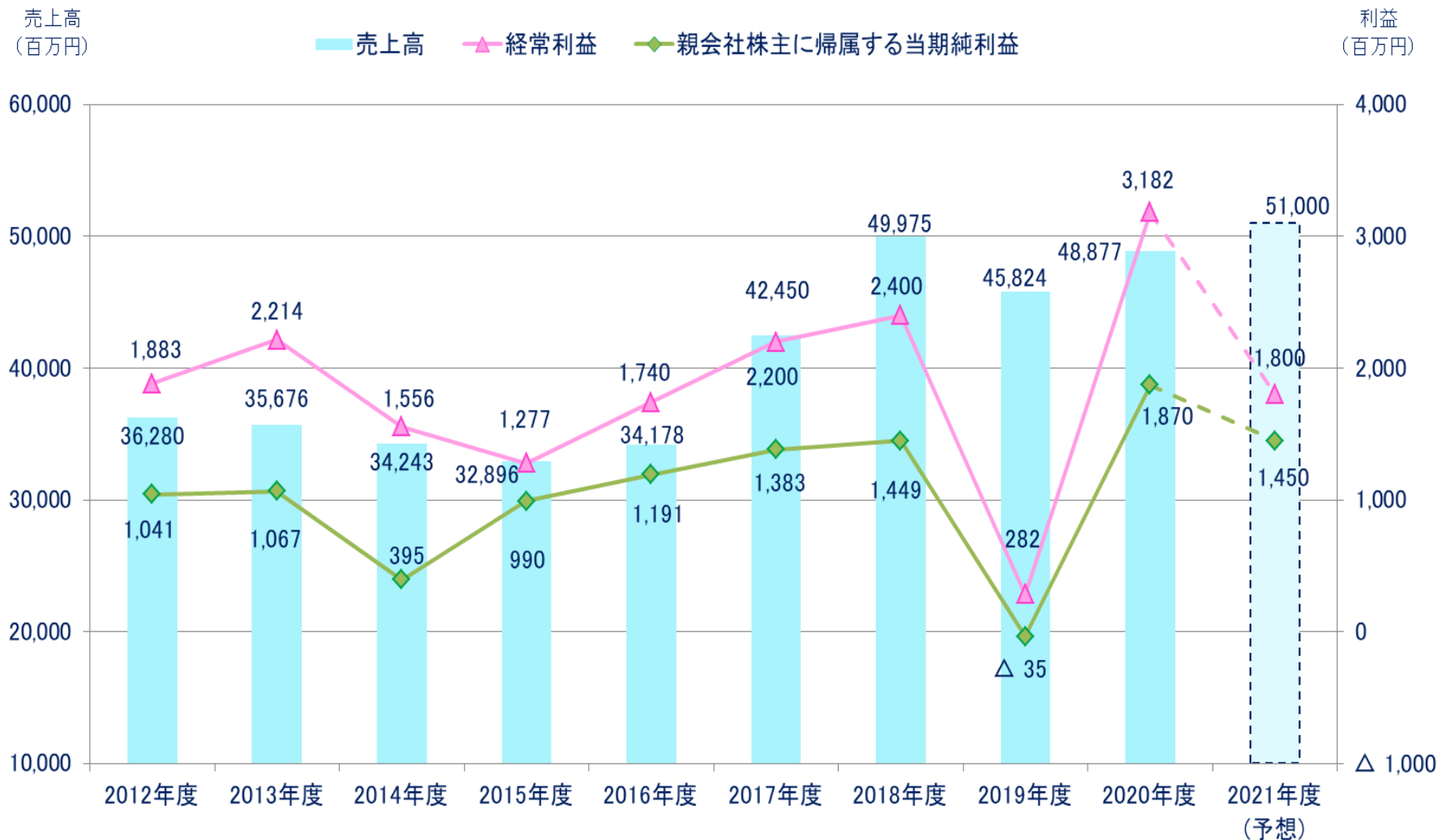


- ◆売上高は、下期は概ね期初予想通りを見込むものの、上期減収影響により560億円から下方修正
- ◆利益は、上期の減益に加え下期は原材料価格高騰の影響を想定し、通期においても減益を見込む

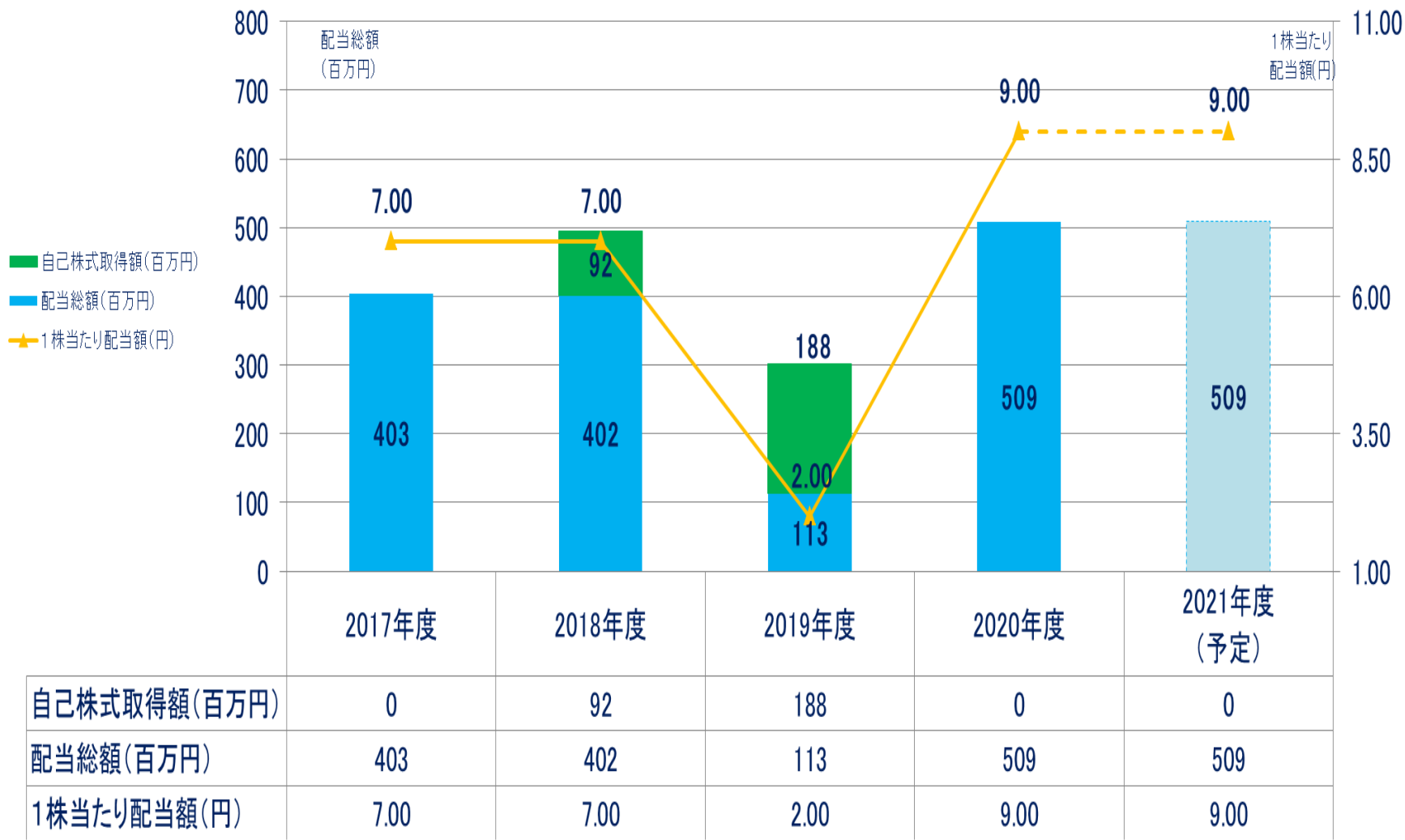
(単位：百万円)

	2020年度		2021年度(11/12 公表値)				通期比		通期業績 予想に対する 進捗率
	前期実績 (A)		中間期 (実績)		通期(予想) (B)		増減額 (B) - (A) = (C)	増減率 (C) / (A)	
売上高	48,877	100.0%	21,116	100.0%	51,000	100.0%	2,122	4.3%	41.4%
営業利益	2,746	5.6%	242	1.1%	1,600	3.1%	△ 1,146	△ 41.7%	15.1%
経常利益	3,182	6.5%	533	2.5%	1,800	3.5%	△ 1,382	△ 43.4%	29.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,870	3.8%	644	3.1%	1,450	2.8%	△ 420	△ 22.5%	44.5%
配当(円)	9.0	-	4.5	-	9.0	-	0.0	0.0%	50.0%

◆ 過去10年間の推移(通期)



◆ 配当は、期初予想および前年度比で減益を見込むものの、当初予想9円を据え置く





◆ご注意

この資料に記載されている業績予想等は、本資料作成時において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります、いかなる確約や保証を行うものではありません。

◆お問い合わせ先

日本コンクリート工業株式会社

社長室 株式・IRグループ

TEL : 03-3452-1025

FAX : 03-3452-1121

E-mail : ir@star.ncic.co.jp

HP : <https://www.ncic.co.jp/>



参考資料

1. 連結損益計算書 概要
2. 連結貸借対照表 概要
3. 連結キャッシュフロー 概要
4. 20年度・21年度上期地域別パイル需要
5. 21年度上期パイル全国需要推移
6. 21年度上期パイル全国生産・出荷実績及びシェア
7. 21年度上期ポール全国需要推移
8. 21年度上期ポール全国生産・出荷実績及びシェア
9. 連結売上高営業利益率/経常利益率の推移
10. 設備投資/減価償却費の推移
11. 社債・借入金残高の推移
12. 会社概要
13. 経営理念
14. 事業領域
15. 製品・工法紹介
16. 生産・営業拠点

連結損益計算書概要



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

(単位:百万円)

科目	前中間期		当中間期		増減額 (B)-(A)=(C)	増減率 (C)/(A)
	(A)		(B)			
売上高	22,753	100.0%	21,116	100.0%	△ 1,637	△ 7.2%
売上原価	18,860	82.9%	17,672	83.7%	△ 1,188	△ 6.3%
売上総利益	3,893	17.1%	3,444	16.3%	△ 449	△ 11.5%
販管費及び一般管理費	2,856	12.6%	3,201	15.2%	345	12.1%
営業利益	1,037	4.6%	242	1.1%	△ 794	△ 76.6%
営業外損益	330	1.5%	290	1.4%	△ 39	△ 12.1%
経常利益	1,368	6.0%	533	2.5%	△ 834	△ 61.0%
特別損益	△ 60	-0.3%	566	2.7%	626	-
税金等調整前四半期純利益	1,307	5.7%	1,100	5.2%	△ 207	△ 15.9%
法人税、住民税及び事業税	393	1.7%	337	1.6%	△ 56	△ 14.4%
法人税等調整額	70	0.3%	59	0.3%	△ 11	△ 15.5%
四半期純利益	843	3.7%	702	3.3%	△ 140	△ 16.6%
非支配株主に帰属する四半期純利益	96	0.4%	58	0.3%	△ 37	△ 39.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	747	3.3%	644	3.1%	△ 102	△ 13.7%

連結貸借対照表概要

(単位:百万円)

科目	前期末	当中間期	増減額	科目	前期末	当中間期	増減額
	(A)	(B)	(B) - (A)		(A)	(B)	(B) - (A)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	31,864	32,157	292	流動負債	24,798	26,802	2,004
現金及び預金	8,804	8,332	△ 471	仕入債務	11,764	12,299	535
売上債権	14,486	12,757	△ 1,729	短期借入金(含む1年内)	7,458	10,117	2,659
棚卸資産	7,586	8,803	1,216	その他	5,575	4,384	△ 1,190
その他	986	2,264	1,277	固定負債	10,643	10,208	△ 434
固定資産	42,960	44,811	1,851	社債	4	1	△ 3
有形固定資産	25,567	27,574	2,006	長期借入金	3,577	2,809	△ 768
無形固定資産	399	452	52	その他	7,060	7,398	337
投資その他の資産	16,992	16,784	△ 207	負債合計	35,441	37,010	1,569
				(純資産の部)			
				株主資本	27,419	27,675	256
				その他の包括利益累計額	10,119	9,574	△ 545
				非支配株主持分	1,844	2,707	862
				純資産合計	39,384	39,958	574
資産合計	74,825	76,969	2,143	負債純資産合計	74,825	76,969	2,143

連結キャッシュフロー概要



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

(単位：百万円)

		前中間期	当中間期	増減額
		(A)	(B)	(B) - (A)
営業 活動 による CF	税金等調整前当期純利益	1,307	1,100	△ 207
	減価償却費	732	960	228
	売上債権の増減額 (△は増加)	0	-	0
	売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	-	3,602	3,602
	棚卸資産の増減額 (△は増加)	△ 257	228	486
	仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 364	△ 1,050	△ 686
	その他	1,442	△ 2,847	△ 4,289
	計	2,860	1,994	△ 866
投資活動によるCF		△ 1,349	△ 2,702	△ 1,352
財務活動によるCF		505	1,334	829
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		2,031	528	△ 1,502
現金及び現金同等物の期首残高		5,121	8,804	3,682
現金及び現金同等物の当期末残高		7,152	9,332	2,179
フリー・キャッシュ・フロー*		1,510	△ 708	△ 2,219

* フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

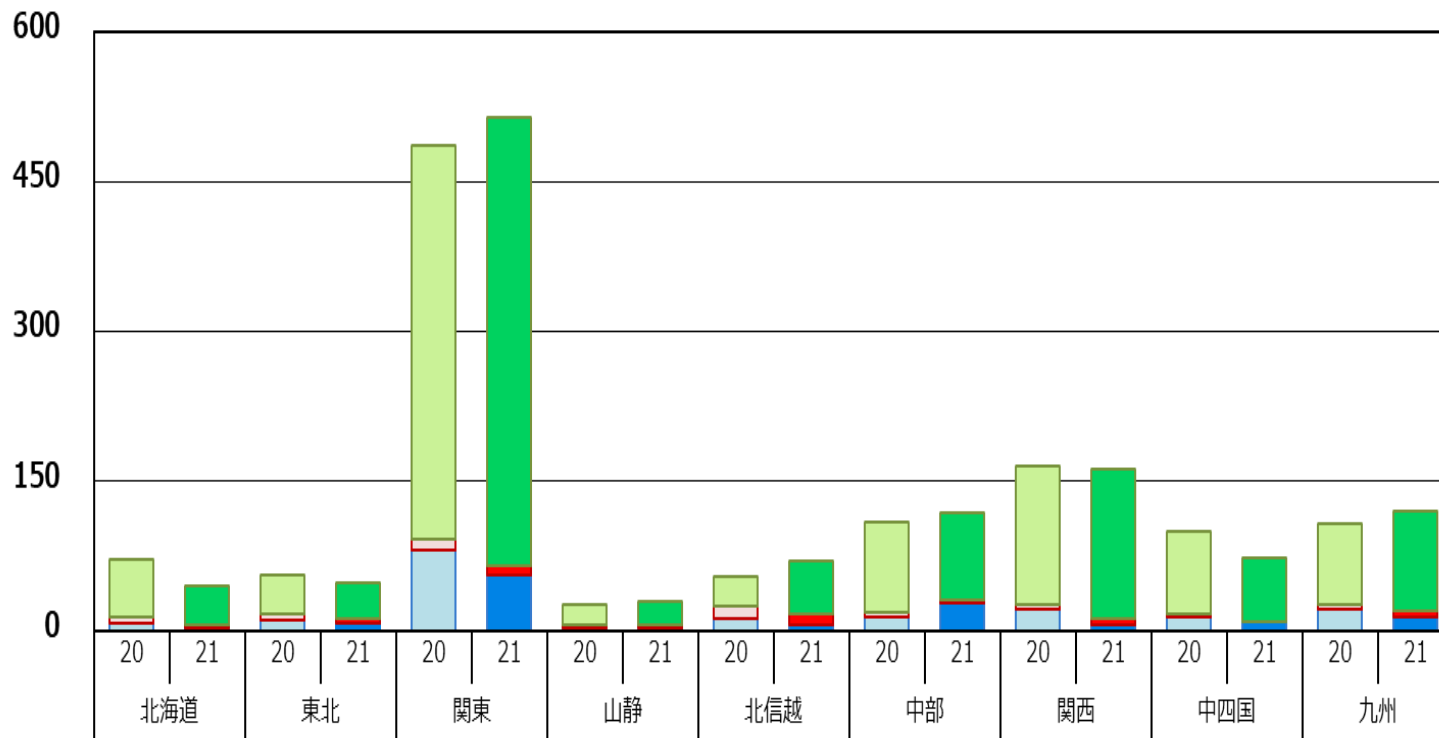
20年度・21年度上期地域別パイル需要



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

千トン

■支持杭 ■節杭 ■高支持力杭



	20	21	20	21	20	21	20	21	20	21	20	21	20	21	20	21	20	21
	北海道		東北		関東		山静		北信越		中部		関西		中四国		九州	
高支持力杭	57	40	39	36	395	448	21	23	30	53	90	87	138	150	82	64	81	100
節杭	7	3	6	4	11	9	2	3	12	11	4	4	4	6	3	0	5	5
支持杭	8	3	12	9	81	57	4	4	13	7	15	28	23	7	15	10	22	15
計	73	47	58	50	487	514	29	30	56	72	110	120	167	163	101	76	109	121

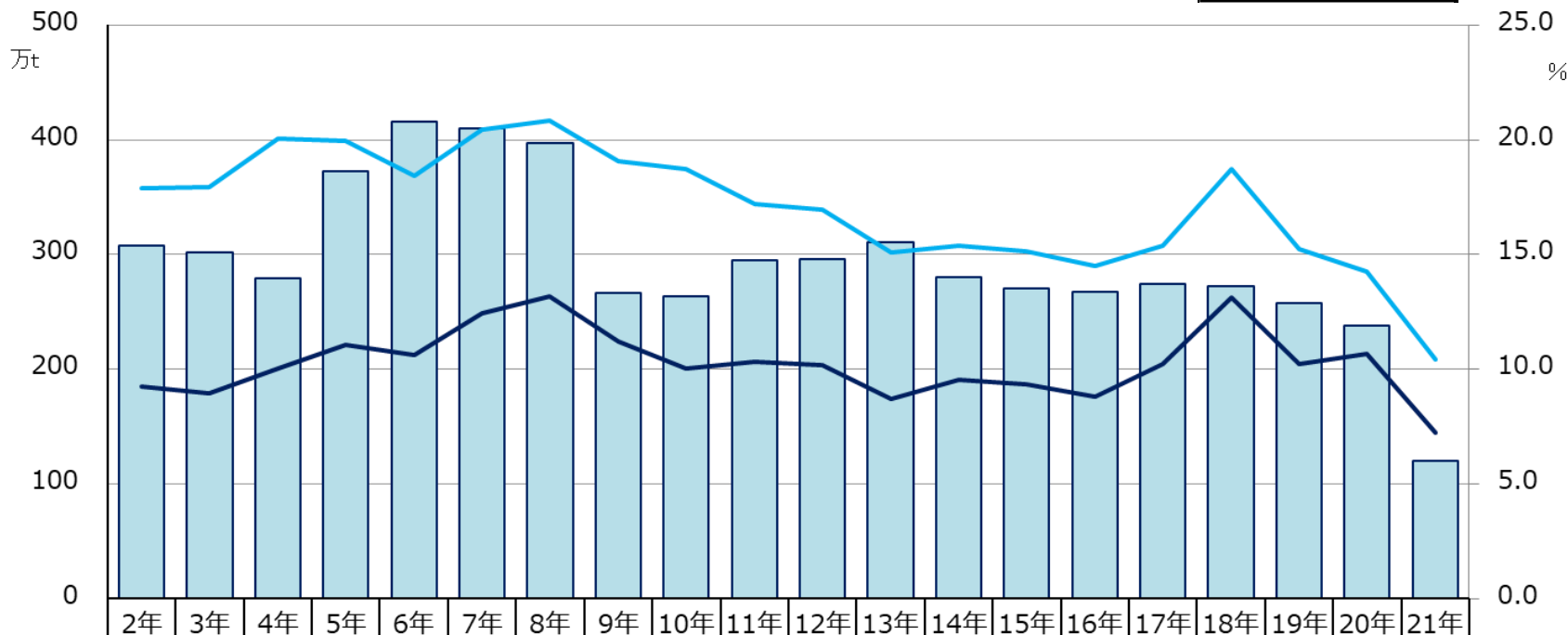
20	21	増減率
合計(千トン)		
937	1,004	7.1%
58	50	-15.1%
197	143	-27.3%
1,194	1,197	0.3%

21年度上期パイル全国需要推移



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

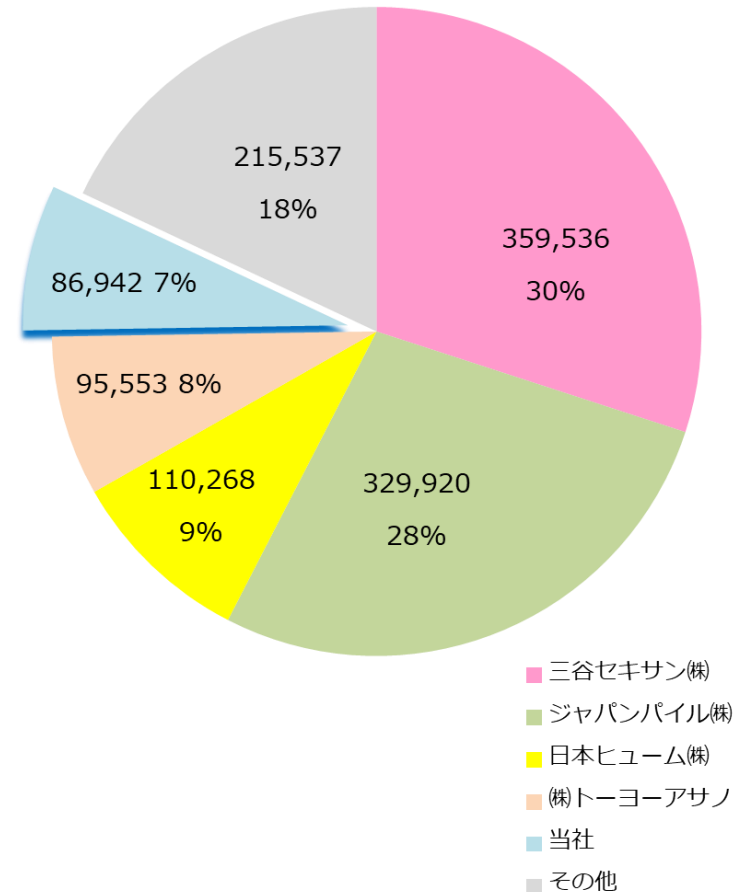
NC	7.26%
NCG	10.41%
全国	100.00%



■全国(万t)	308	301	279	373	416	410	397	266	263	295	296	310	280	270	268	275	273	258	238	120
—NCシェア(%)	9.2	9.0	10.0	11.1	10.6	12.5	13.2	11.2	10.0	10.3	10.2	8.7	9.5	9.3	8.8	10.2	13.1	10.2	10.7	7.3
—NCGシェア(%)	17.9	17.9	20.0	20.0	18.4	20.4	20.9	19.1	18.7	17.2	17.0	15.1	15.4	15.1	14.5	15.4	18.7	15.2	14.3	10.4

	会社名	生産量 (ton)	出荷量 (ton)	シェア			
				生産 シェア	前年 同期比	出荷 シェア	前年 同期比
1	三谷セキサン(株)	351,421	359,536	30.91%	↑	30.02%	↑
2	ジャパンパイル(株)	291,390	329,920	25.63%	↓	27.54%	→
3	日本ヒューム(株)	99,996	110,268	8.79%	↓	9.21%	↑
4	(株)トーヨーアサノ	100,342	95,553	8.83%	↑	7.98%	↑
5*	日本コンクリート工業(株)	94,452	86,942	8.31%	↓	7.26%	↓
6	前田製管(株)	29,739	32,734	2.62%	↓	2.73%	↓
7	マナック(株)	30,912	32,488	2.72%	→	2.71%	→
8	日本高圧コンクリート(株)	26,586	26,938	2.34%	↓	2.25%	↓
9	藤村クレスト(株)	22,954	20,667	2.02%	↑	1.73%	↑
10	児玉コンクリート工業(株)	14,477	20,455	1.27%	→	1.71%	→
その他	21社	74,745	82,255	6.57%		6.87%	
計(31社)		1,137,014	1,197,756	100.00%		100.00%	

パイル出荷シェア



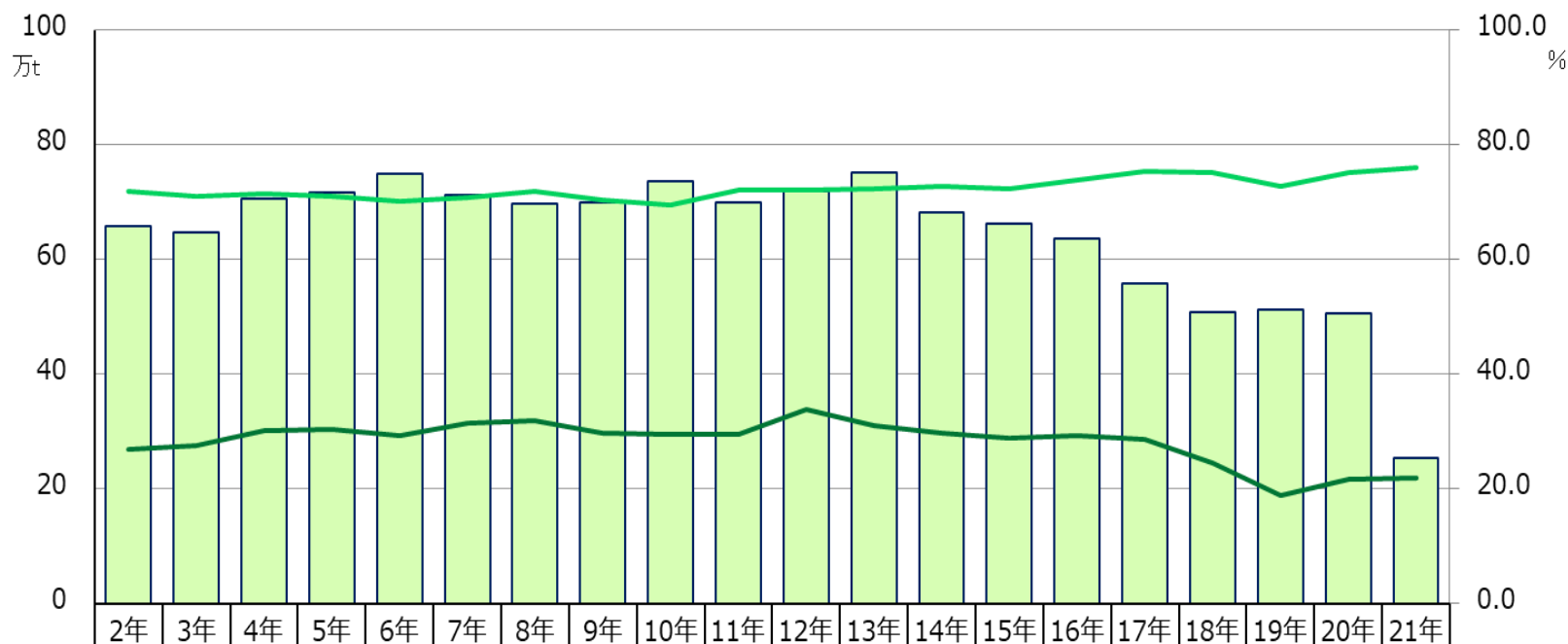
注) 1.前年同期比の→はシェアの変化が-0.3%~+0.3%
 2. (社) コンクリートパイル・ポール協会資料による。
 3.日コンG社N C貝原コンクリート(株)のパイル出荷分8,316 t はNCに加算。

21年度上期ポール全国需要推移



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

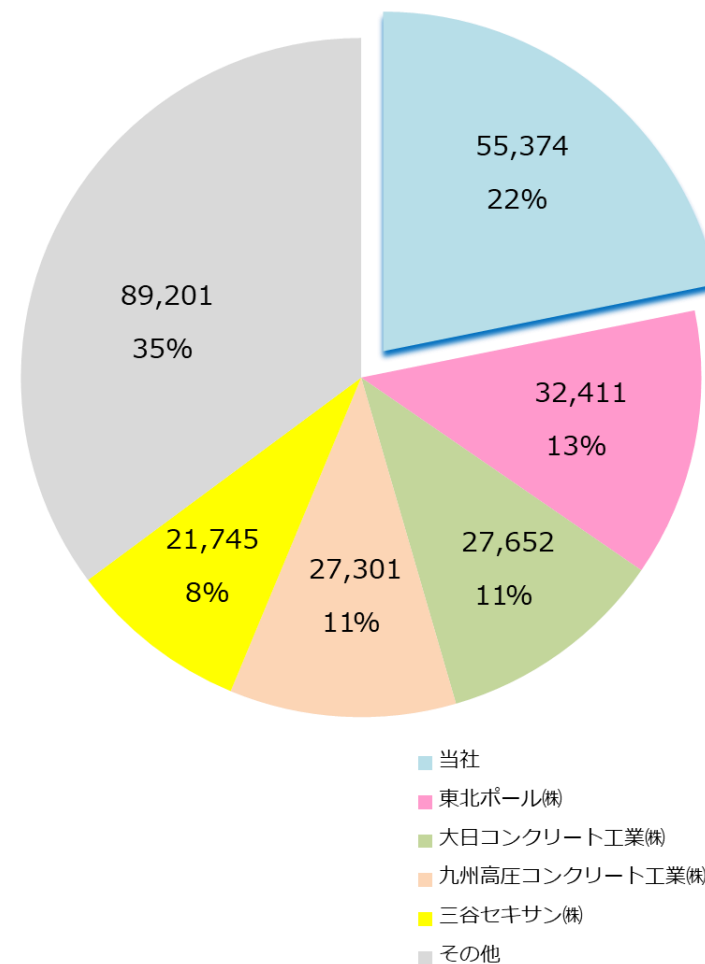
NC	21.83%
NCG	76.01%
全国	100.00%



■ 全国(万t)	66	65	71	72	75	71	70	70	74	70	72	75	68	66	64	56	51	51	51	25
— NCシェア(%)	26.9	27.6	30.3	30.4	29.2	31.5	31.8	29.8	29.4	29.4	33.8	31.0	29.8	28.8	29.2	28.7	24.4	18.9	21.7	21.8
— NCGシェア(%)	71.9	71.1	71.4	71.0	70.3	70.8	72.0	70.4	69.4	72.0	72.2	72.5	72.8	72.3	73.8	75.4	75.3	72.9	75.1	76.0

	会社名	生産量 (ton)	出荷量 (ton)	シェア			
				生産 シェア	前年 同期比	出荷 シェア	前年 同期比
1*	日本コンクリート工業(株)	54,370	55,374	22.12%	↑	21.83%	↑
2*	東北ポール(株)	34,479	32,411	14.03%	↑	12.78%	↑
3	大日コンクリート工業(株)	30,560	27,652	12.44%	↑	10.90%	↓
4*	九州高圧コンクリート工業(株)	25,467	27,301	10.36%	↓	10.76%	→
5	三谷セキサン(株)	21,226	21,745	8.64%	↑	8.57%	→
6*	中国高圧コンクリート工業(株)	14,533	18,552	5.91%	↓	7.31%	↓
7*	東海コンクリート工業(株)	17,469	17,742	7.11%	↑	6.99%	↑
8*	(株)日本ネットワークサポート	16,688	16,583	6.79%	↓	6.54%	→
9*	北海道コンクリート工業(株)	11,379	11,993	4.63%	↓	4.73%	↓
10	日本高圧コンクリート(株)	7,367	10,876	3.00%	↓	4.29%	↓
その他	4社	12,205	13,455	4.97%		5.30%	
計(14社)		245,743	253,684	100.00%		100.00%	

ポール出荷シェア



注) 1.順位に*印のついた会社は、NCグループ。

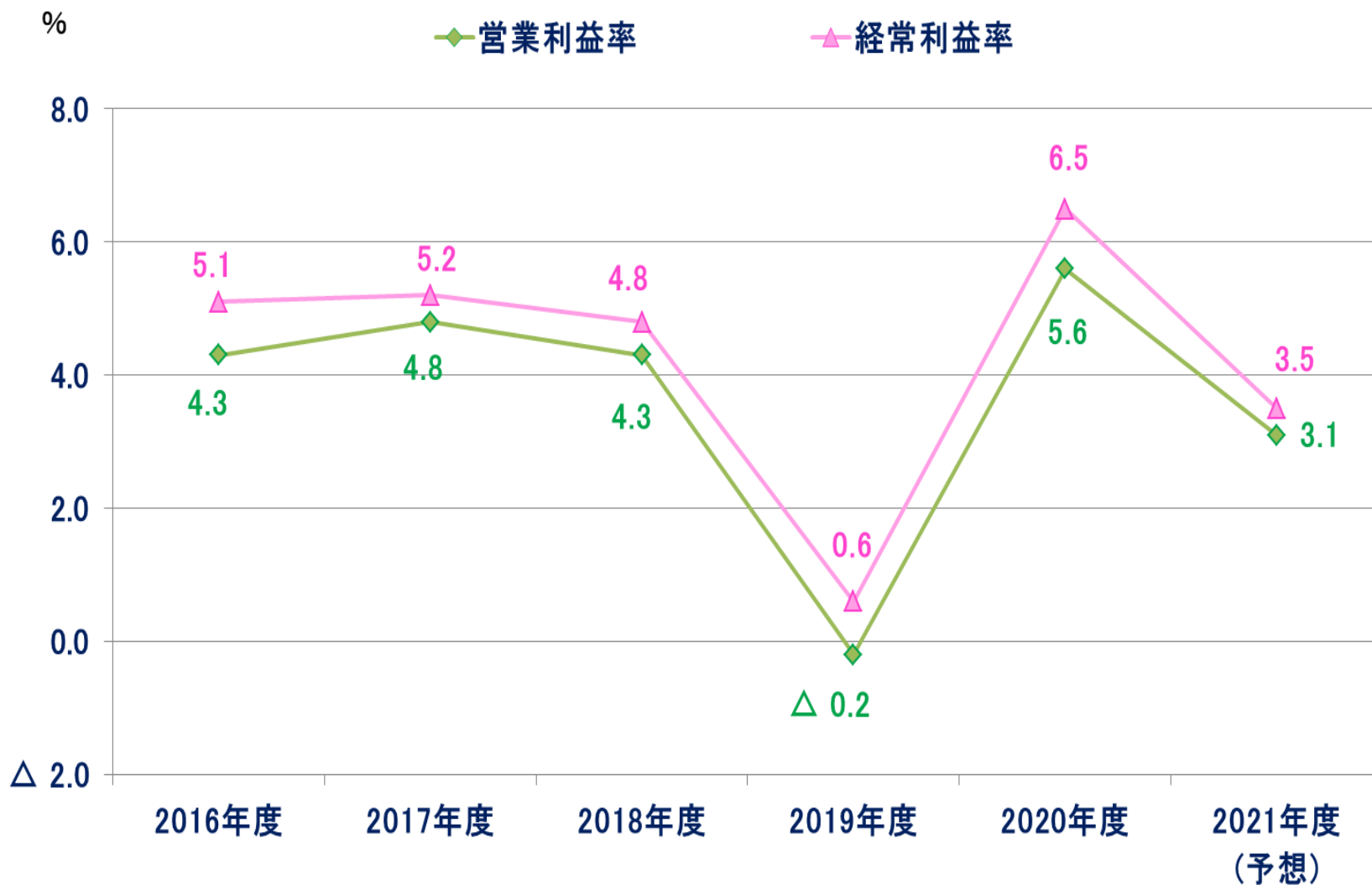
2.前年同期比の→はシェアの変化が-0.3%~+0.3%

3.(社)コンクリートパイル・ポール協会資料による。

連結売上高営業利益率/経常利益率の推移

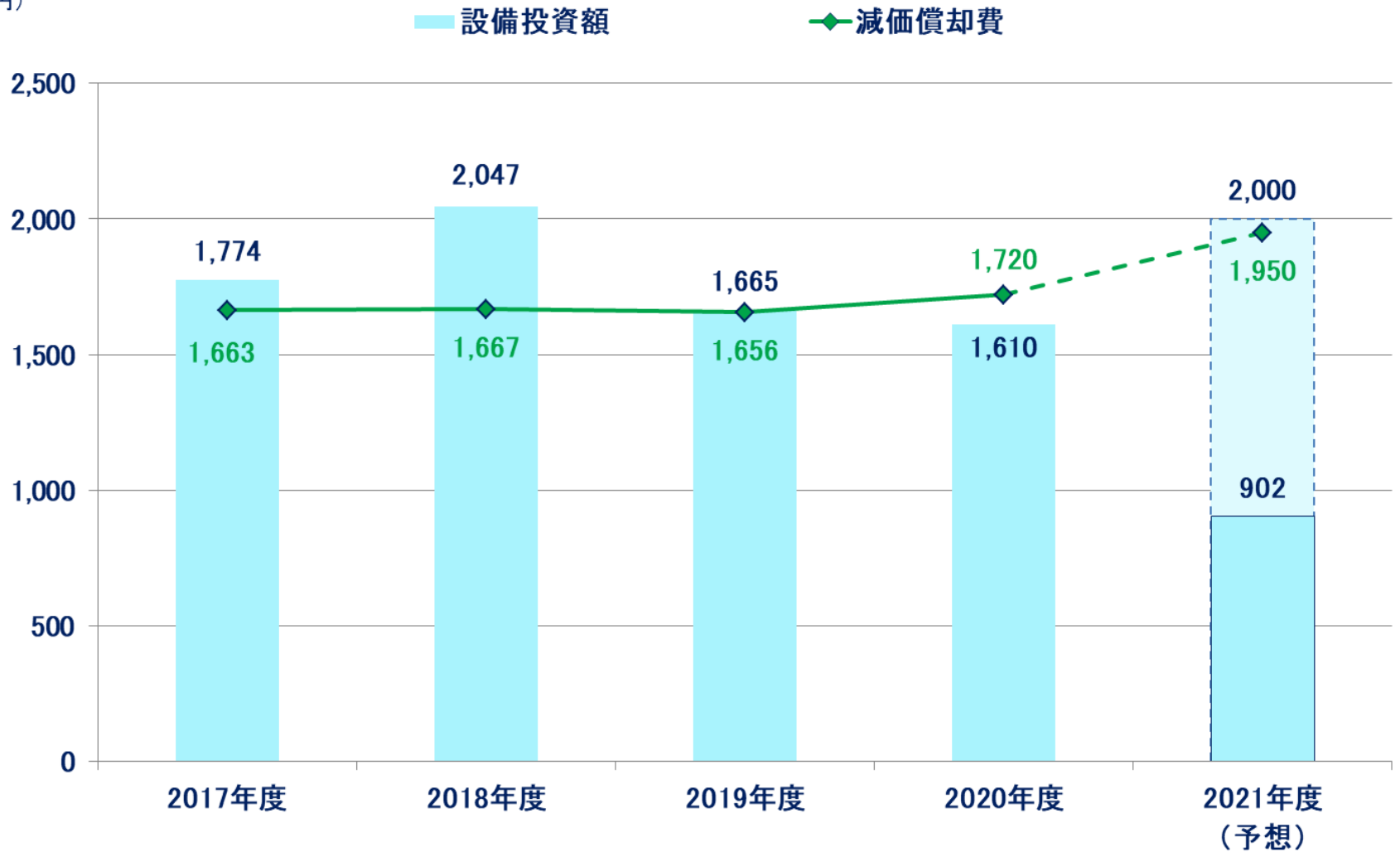


日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.



設備投資/減価償却費の推移

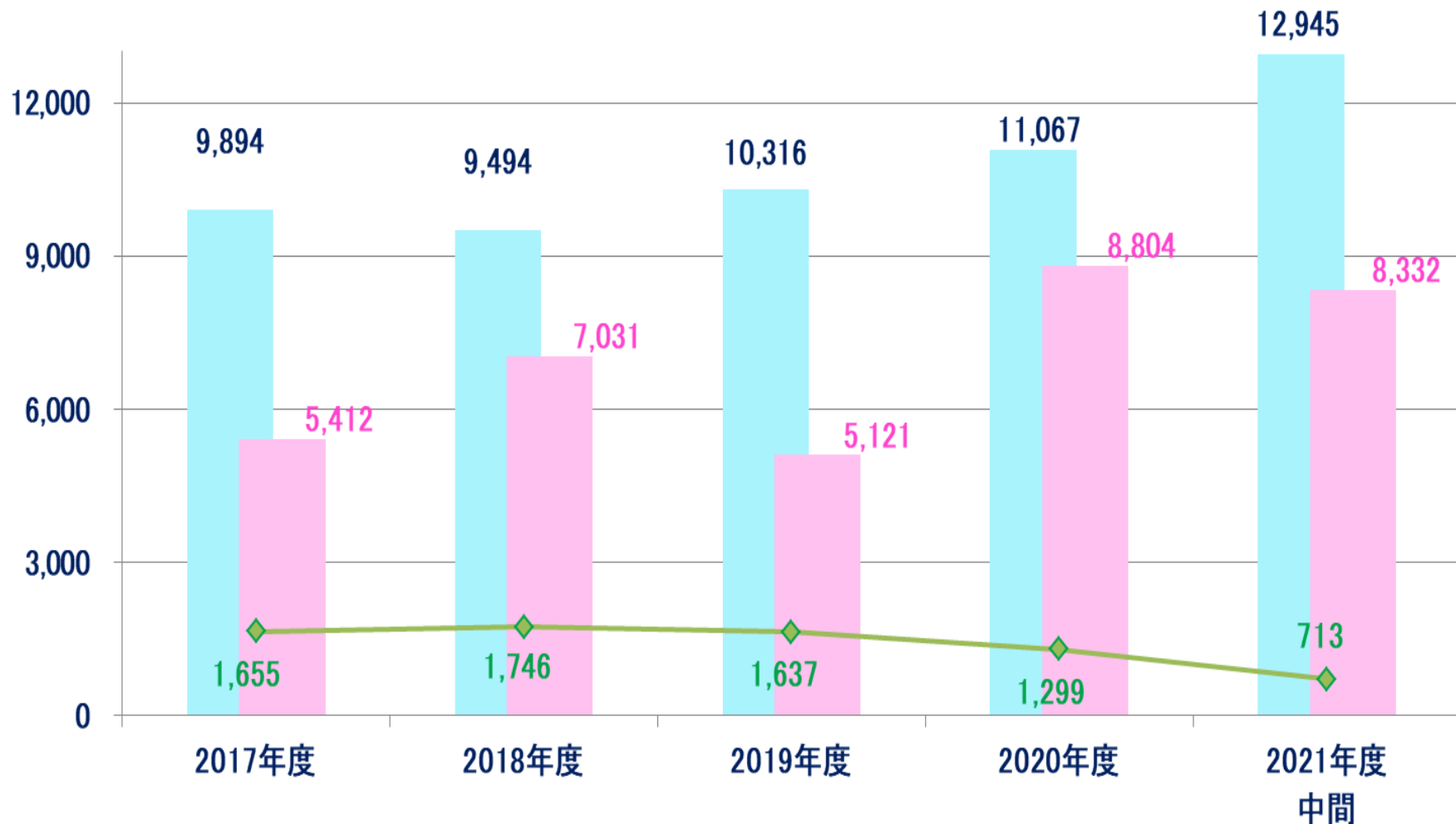
(百万円)



社債・借入金残高の推移

百万円

■ 社債・借入金 ■ 現預金残高 ◆ 有形固定資産取得(CF)



商	号	日本コンクリート工業株式会社 (英:NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.)						
設	立	1948年(昭和23年)8月5日						
代	表	代表取締役会長 網谷 勝彦 代表取締役社長 塚本 博						
本	社	所在地 〒108-8560 東京都港区芝浦四丁目6番14号 NC芝浦ビル						
上	場	取引所 東京証券取引所市場第一部(証券コード5269) 1967年(昭和42年)10月 上場						
資	本	金 5,111百万円						
事	業	内 容 コンクリートポール、コンクリートパイルおよびプレキャスト製品の製造、 販売ならびに施工						
品質	マネジメント	システム ISO9001認証取得(2000年6月)						
従	業	員 数 1,450名(2021年9月末現在 連結)						
日	コ	ン	グ	ル	ー	プ	当社の子会社で製造・施工・販売・物流・サービスを事業とする26社で構成	
NC	グ	ル	ー	プ	(NC	G)	コンクリートポール・パイルの当社製造技術(技術供与先)を核とする 14社30工場で全国をネット

経営理念

日コングループは
「コンクリートを通して、
安心・安全で豊かな社会づくりに貢献する」
ために存在します



行動理念

私たちは、

1. お客様を大切にし、社員の働き甲斐と幸せの実現を目指します
2. コンクリートでお客様に感動を与える高い技術力を保持し、品質至上を目指します
3. 適正利潤を確保し、企業価値を高め、株主の信頼と社員の幸福を目指します
4. 私たち社員は
 - ・ 熱きチャレンジの心を持っております
 - ・ 常に自己革新を目指します
 - ・ 失敗を責めず、失敗から学びます
 - ・ 社内外での挨拶を励行します

事業領域



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

基礎事業



施工現場



パイル(エスタス105)

ポール関連事業



COP



擬木柱



ポールメンテナンス

土木製品事業



PC-壁体

親杭パネル デコモッシュ



RCセグメント

環境事業等



パデックス(PAdeCS)

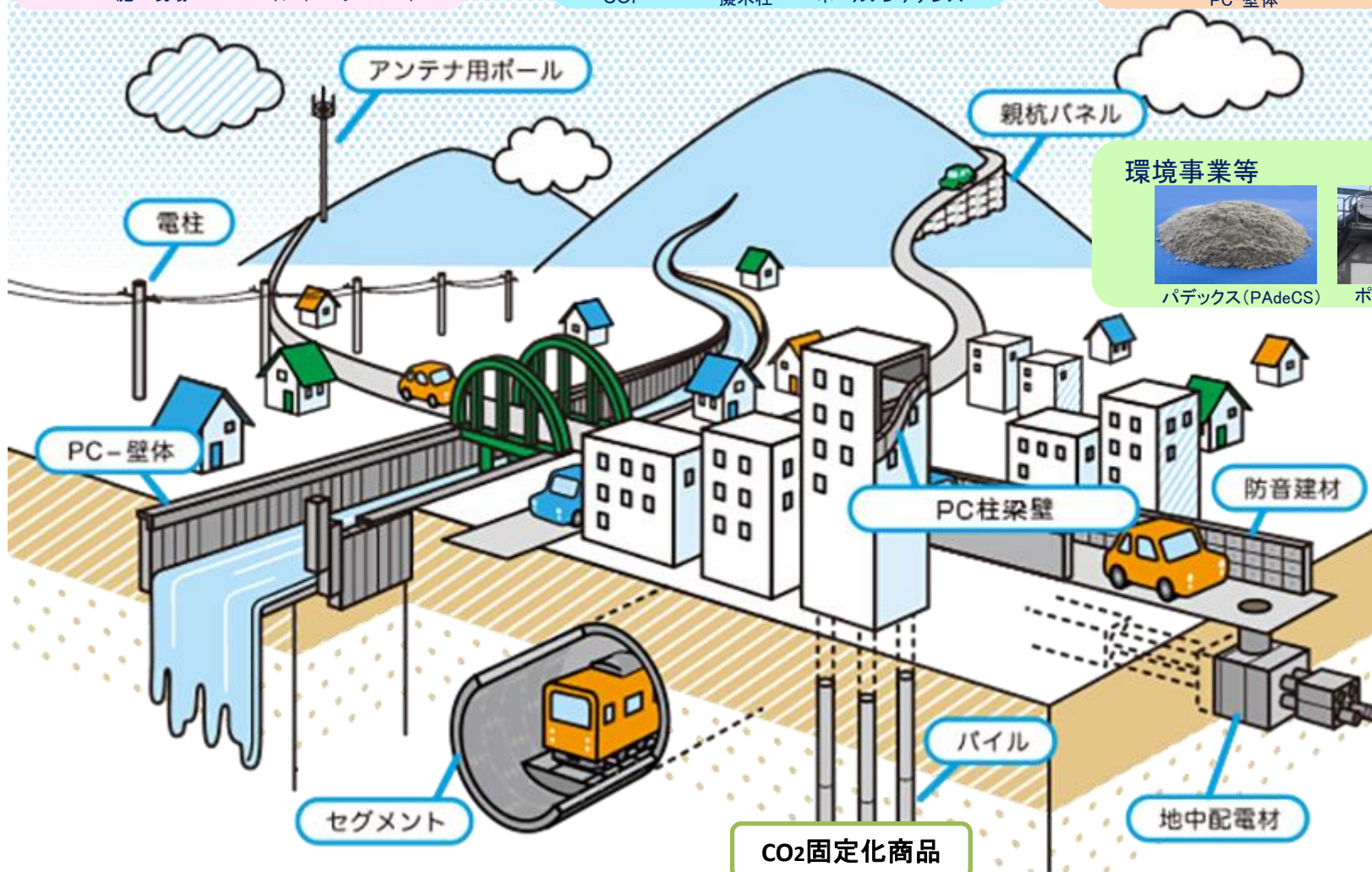


ポアセル(吸音材)

海外事業



NCミャンマー



■コンクリートパイプ

さまざまな施工ニーズに対応した基礎杭

- ・PHCパイプ
- ・PRCパイプ
- ・SCパイプ
- ・節杭
- ・エスタスパイル
- ・RSCパイプ、RSCPパイプ
- ・SPHCパイプ

なお、PHCパイプには外観形状が異なる、HMパイプ、HBパイプなどがあります。

※差別化技術

- ◆ エスタスパイル **独自製品**
- ◆ スマートカットオフ工法 **独自製品**
(RSCパイプ、RSCPパイプ)
- ◆ 地中熱利用ヒートポンプシステム

■得意先

官公庁、ゼネコン



エスタスパイル

SC杭とPHC杭を一体化させ、継手箇所を削減し施工効率を高め、経済的な設計を可能とする杭

高支持力工法

■Hyper-MEGA工法

先端部に超高強度の節付き杭を用いるプレボーリング系高支持力杭工法

■Hyper-ストレート工法

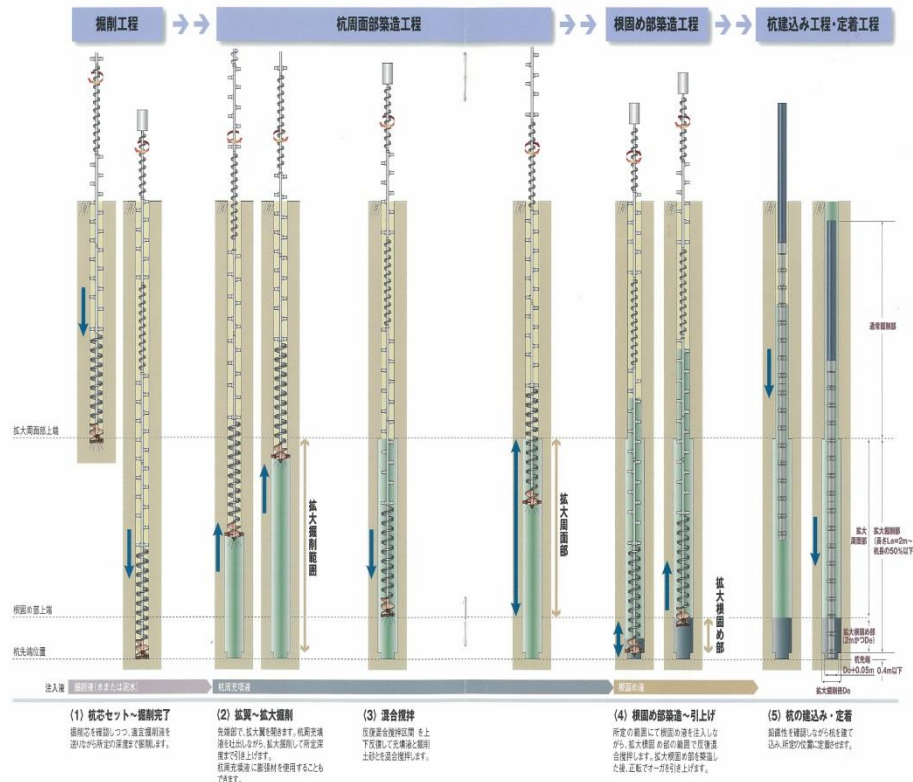
全長同径のストレート掘削で標準既製コンクリート杭を使用するシンプルな工程のプレボーリング系高支持力杭工法

■Hyper-NAKS II 工法

従来のHyper-NAKS工法をさらに進化させ、地盤支持力をより大きくした中掘り系高支持力杭工法

■H・B・M工法

HBパイル(溝付き拡底杭)を使用し、球根部の軸力と摩擦支持力を確実に発揮するプレボーリング系高支持力杭工法



Hyper-MEGA工法施工図

道路拡幅・斜面对策工事

■PCW工法

防減災・国土強靱化

安定性と強度を備えたプレキャストコンクリートパネルで壁面を構築し、背面へは気泡混合軽量盛土を充填することにより、道路拡幅では斜面に耐久性の高い盛土構造物を経済的に構築し、老朽化した橋梁では気泡混合軽量盛土にて埋没して耐震補強・橋梁拡幅を経済的に構築する工法

現場打ちグラウンドアンカー受圧板

■フィットフレーム工法

防減災・国土強靱化

軽量で施工性に優れ、フィットシートにより地山に密着し、理想的な荷重分布が得られる受圧板であり、逆巻き施工にも適用可能な工法

湧水のり面对策・緑化促進軽量のり枠工法

■メッシュリング工法

防減災・国土強靱化

土の安定性に優れ、凹凸に対応し、通水性・通気性の遮断がなく植物の根茎の発育に良好な工法



PCW工法

■コンクリートポール

5G

トップシェア

配電線路、通信線路、電車線路、防球ネット、照明、
移動体通信アンテナ、交通信号機、ハーモニック
ポール、防災無線、小型風力発電などの支持物、
継ポール・その他のポール、ポール付属部品
これらのコンクリート柱の点検・補修

※差別化製品

- ◆ COP (嵌合式ポール)、NC-FCポール、
NC-SFCポール、TPハイポール
- ◆ NCハイポール、SCポール
- ◆ PC基礎体
- ◆ NCタワー

■得意先

NTTグループ、東京電力PG(株)、
四国電力送配電(株)、携帯電話各社、JR、
鉄道各社、官公庁

COP (嵌合式ポール)



NC-SFCポール接合部拡大

■土木製品

防減災・国土強靱化

- ・擁壁（PC-壁体、親杭パネル）
- ・地中配電材（マンホール、ハンドホール）
- ・防音・吸音材（NJ軽量高欄、ポアセル）
- ・トンネル覆工材（セグメント、PCL）
- ・超高強度繊維補強コンクリート（ダクトル、サクセム）
- ・その他一般土木（ボックスカルバート、パワー
スラブ）

※差別化製品

独自
製品

- ◆ PC-壁体
- ◆ ポアセル

■得意先

官公庁、公益企業、鉄道各社、ゼネコン



RCセグメント



PC-壁体

生産・営業拠点



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

工場名	所在地	製造品
川島工場	茨城県筑西市	ポール・パイル・土木製品
鈴鹿工場	三重県鈴鹿市	ポール
古河工場	茨城県古河市	パイル
高砂工場	兵庫県高砂市	ポール・パイル
滋賀工場	滋賀県湖南市	パイル
九州工場	福岡県直方市	ポール・パイル
和気工場	岡山県和気町	パイル・PC床版
笠岡工場	岡山県笠岡市	パイル
小松工場	愛媛県西条市	ポール・パイル
四日市工場	三重県四日市市	パイル
板倉工場	群馬県板倉町	セグメント
女方工場	茨城県筑西市	セグメント
三重鈴鹿工場	三重県鈴鹿市	セグメント
結城工場	茨城県結城市	ポール・パイル用部分品加工
鈴鹿工場	三重県鈴鹿市	パイル用部分品加工
古河工場	茨城県古河市	パイル用部分品加工
茨城工場	茨城県古河市	パイル用鋼材加工
岡山工場	岡山県和気町	建築部材
モーラマイン工場	ミャンマー国モン州	ポール・パイル
登別工場	北海道登別市	ポール・パイル・土木製品
白河工場	福島県白河市	ポール・パイル・土木製品
北上工場	岩手県北上市	ポール・パイル・土木製品

営業拠点
本社
仙台営業所
茨城営業所
名古屋支店
四日市営業所
大阪支店
広島支店
岡山営業所
四国支店
愛媛営業所
九州支店
筑豊営業所
熊本営業所
沖縄営業所
NC貝原コンクリート
NC工基
NCプレコン
フリー工業
NIPPON CONCRETE (Myanmar)
北海道コンクリート工業
東北ポール